

## 昭和ひとケタの時期の、社交ダンスの黎明期

さて、当該本の標題は、“愛知県プロ・ダンス・インストラクター協会の歴史”ですから、精密に言うならば、愛知県プロ・ダンス・インストラクター協会がまだ誕生していない、昭和の時代のダンス事情を記述する必要はない訳ですが、そう難しく考えずに、私達の大先輩達が、いかに苦難の道を歩んで、今のこの平和にダンスを楽しめる環境を整備して下さったのかを理解するために、まずは、昭和ひとケタの時代にタイムワープしましょう。

まず最初に、昭和ひとケタの時代の、いわば愛知県のダンスの『黎明期』に関する文献を掲載したいと思います。これらの資料は本当に貴重で、なにしろ、ダンスは今でもそんなに全国的にメジャーなレクリエーションとかスポーツではないので、例えば、インターネットで、『昭和初期、社交ダンス、山県仁夫先生』などと検索しても、関連ページは一つも出て来ません。これだけ情報に溢れ返っている現在なのに、別に数百年も前の出来事ではないのに、色々語句を換えて検索しても、調べられるのは、昭和30年代の、名古屋市中区栄辺りのダンスホール事情が少し掲載されているぐらいなのです。

まずは、この貴重過ぎるくらいの貴重な文献で、昭和10年頃の、特に愛知県のダンス事情を把握しましょう。(註：できるだけ原文のまま掲載しておりますので、今風で無い漢字や振りガナもありますが、明らかに誤字、脱字と思われる部分に関しては、編集者の方で手直ししてあります。また、人名や難しい語句、漢字には、読者に最大の便宜を図り、読み易くしたり、他の人に話す時に、人名などを間違えないために、振りガナをつけました。ご了承くださいませ)

### 社交ダンスの今昔

J.F氏

戦前のダンスはまことに優雅なものであった。昭和十年頃の東京赤坂溜池のフロリダダンスホール、京都山科<sup>やましな</sup>の東山ダンスホールに代表される京浜、京阪地区に、ダンスホールはキラ星の如く並んで、数百ヶ所はあった様に思<sup>お</sup>もはれる。フロリダはスイングの素晴らしい黒人バンドに、外人を交えた美女ダンサー達がうち揃い、一方の東山ダンスホールはベルサイユ宮殿<sup>お</sup>を想<sup>お</sup>もはせる天井の高い豪華なシャンデリアのボールルーム。ダンサー達の色とりどりのイブニングドレスは、此の世に観る楽園を感じさせてくれたものだった。

明治の鹿鳴館時代からそうであったと思<sup>お</sup>もはれるが、ダンスのマナーは厳しく、心のふれあい、相手への思いやりを大切にす<sup>お</sup>る反面、ネクタイ着用、上着は暑い夏でも決して脱いではいけない。ダンサー(レディ)へは必ず一礼してプロポーズする。勿論チークダンスなどは厳禁。実に礼儀正しい優雅でハイセンスな社交ダンスであった。

当時はこのマナーの厳しさに紳士のプライドを持ち、日曜など一ホールで百組以上のダンスが秩序正しく、時に荘重なタンゴを、時に軽快にパソドブルを、そして優雅にワルツを踊り、その景観はまさに至上のものであった。しかし残念な事に、当時から保守的であった愛知県では条例でダンスは許可されず、ことに軍国主義が台頭しかけた頃、単に洋風というだけでダンスを愛知県は禁止したのである。ダンスを踊れる者にとっては禁止されると一層踊り心が抑えきれなくなるもの。名古屋でも、秘密ダンスホールが二ヶ所出現した。

ある日ダンスの好きな私の友達が東京からやって来た。彼は秘密クラブというものに興味を覚え、二人で港区の後楽園のHホールへ出かけた。電蓄<sup>でんちく</sup>のメロディーに乗り、三十組くらいのフロアーで十五、六組が踊っていた。土曜の事とてそれは賑やかで、また楽しさとスリルで東京のダンスホールとは異なったアットホームなダンスをエンジョイしていた。

七時頃から二時間も踊っただろうか。突如として中庭に面した窓から港署の警官が飛び込んで来て、私達約二十人は一斉に検挙された。次の日のNタイムズの三面にそれは大きく報道された。“時局をよそに財界の紳士淑女<sup>ゆうしゅ</sup>、有閑マダム等交わり狂気乱舞”。私達、客は参考人として近くの港署へ連行された。そして警官が始末書を書く為に警察署内でダンスを踊った。「君はどんな踊りをしていたか。それをやってみよ」という命令で、私達は曲を口ずさみながらタンゴを踊った。「よし、わかった」。一通り踊りを見せて私達は釈放された。警察内でダンスを踊ったのはそれが最初で最後であった。

南呉服町に寺村と云う秘密ダンスクラブがあった。当時の財界のお歴々が(M デパートの社長、M 商事、M 物産の支店長等二十余人)がメンバーであり東京からダンサーが二人来ていた。若輩の私達(相棒は長栄軒の吉ちゃん)にはお金がないので助手としてのお手伝いで週に二、三回無料でプロの東京ダンサーのお相手が出来て結構楽しんでいた。

此頃でも新栄署(今の中署)の秘密ダンスホール一斉取り締まりで検挙を受けた。名古屋財界の知名人が一緒だった関係か、署長自らの取り調べで始末書を書かされた。

新栄署の署長はさすが都心の警察署長、「ダンスは愛知県では県条例によりダンスホールは許可されていない。東京、横浜、神戸、阪神国道には沢山のダンスホールがある。近くなら京都の東山ダンスホールまで出掛ければ踊れるから行きなさい。」今後愛知県では絶対にダンスは踊りませんと誓約書を書いて釈放された。同じ名古屋市内でも都心と郊外(当時は港署は田んぼの中でぶーっと田舎でした。)の警察署の認識の相違には大いなる痛感した次第です。

(編集部註：内容は昭和初期の事ですが、1989年6月に、J.F氏に述懐して頂いたそうです。)

## 昭和初期の名古屋社交ダンス界のあれこれ

(山県仁夫氏の記述 前述と同じく、内容は昭和初期の事柄ですが、1989年6月の回想録の様なもの)

私が国鉄の名古屋鉄道局に奉職して名古屋に来ましたのは昭和7年の春でした。私がJ・A・T・D(日本社交舞踏教師協会)の教師資格を取ったのはダンス教師を職業とする為ではなく、その頃はまだ競技会とかコンペティションもなく自分が趣味の域を超えて猛勉強したその成果を知るには教師の資格試験を受けるしか外に方法がなかったのです。私の同期では神戸元町のダンスホール“ソシアル”の教師岡崎富喜雄氏、後にタップダンスで名を揚げた中川三郎氏等です。日本競技ダンス連盟理事の

こやまけん のすけ  
小山賢之助氏が第一回全日本選手権で優勝したのはその翌々年だったと

思います。当時の名古屋では縣の条例によって、社交ダンスを踊る事は禁止されていたのですがご当局の取り締まりの目に隠れてあちこちの教習所やホールまがいのところで内緒ながら盛んにダンスが踊られていました。名古屋で社交ダンスを踊るな

かねこしずお  
ら忘れてはならない金子静雄氏が中区三田町の自宅の座敷を改装して教習所を開いていました。こゝには相当な会員があり当地の名士の婦人や令嬢なども来ていました。この金子氏がどうしたご縁かJATDの理事でタンゴの神様と云われた吉田庄太郎

じっこん  
先生と昵懇で、年に二、三度関西との往復には必ず名古屋に寄り金子氏宅に泊まって親しくこゝの教師達の指導もしていました。吉田先生と名古屋の関係はもうこの頃から始まっていたのです。教師陣にはJATDの原昭氏(のちに京都に転居京極近く

よしたか  
の教習所所属)現副会長の松本芳高氏、個人の加藤清氏、水野真一氏等

そうそう  
錚々たるメンバーでした。この金子氏は私財をなげうち広大な家屋敷を手放してまで県条例の改正、社交ダンスの育成発展に奔走尽力されましたが、ついに報いられる事なくその後の消息もわからないのは誠に残念の極です。名古屋社交ダンス界の大恩人と云うべきでしょう。この金子氏を理事長として当時名古屋でダンス技術の研究向上をはかり教師として一般の普及発展に努力していた上記の松本芳高、加藤清、原昭、ヘンリー河合、安田樹四郎の諸氏と私も加わって名古屋社交舞踏教師協会を結成、その設立の申請をすると同時に県条例改正の嘆願書をたづさえて愛知県庁に県知事を訪ね社交ダンスについてのご理解とご協力をお願いしたのもこの年の秋でした。ほかに千種区の仲田電

みわよしかず  
停の東側小高い所にJATDの三輪美一氏が自宅の二室にフローアを張ってダンスを教えていましたし、かわい  
ヘンリー河合氏(後に京都市で教習所経営)は東新町東北角で、横浜のダンスホールにいたという安田氏ごきせ  
は御器所付近でそれぞれ教習所を開いていました。ホールとして踊らせる所では呉服町の“寺



村”（メンバーズクラブ風）があり、こゝにはダンサーらしい女性が二人ぐらいいたと思います。港楽町の“◆楽”（キャバレー風）いづれも当局の取り締まりの裏に隠れての営業でした。こうしたところでよくお目にかかった、当時のモダンボーイの尖端をいった人達に納屋橋の福田寿太郎氏、伊勢町の岩田 亮氏など現在も颯爽として踊っておられるようで誠にご同慶の至りです。なお当地出身の安田樹史郎氏が柳橋にあったコーナーナベヤでダンスパーティを開いてご当局から叱られた話もこの頃のことでした。

こうした厳しい取り締まりのもとで当時の指導者達は一度や二度は警察に呼び出されたり連れて行かれたり中には留置場に泊まらされた者もあり、云うに云われぬ苦勞を重ねながらもあくまでダンス技術の研鑽とその普及発展に尽力された事に心からの賞賛と敬意を表したいと思います。（終）

編集部註：内容から判る様に、山県仁夫先生は、私達愛知県ダンス界の大先輩です。「仁夫」というお名前は、「ひろお」「ひとお」…、何とお読みするのでしょうか？ご存知の方はご一報を！）